

静岡県

内陸部と 都市部 交通・情報網を整備

静岡県の2013年度の目玉事業は、防災・減災と産業振興を軸に安心安全な地域づくりを目指す。内陸・山間部・沿河川部の推進事業、13年2月15日に、内閣府から規制緩和や税・財政上の特別措置が受けられる総合特区に指定、構想実現に弾みがついた。4月1日には地域政策課に、中心となり実務に当たる内陸・山間部推進班が設置され、構想実現に向けて本格的に動き始めた。

全体構想は12年9月にまとまった。構想実現の最終年度を27年度頃に、新東名を活用し津波の心配のない内陸部の移転を希望する沿岸部の企業・住民の受け皿として、災害に強く魅力ある先進地域を築く。一方で、沿岸部の防災・減災機能を高め、水と緑にあふれた都市空間を形成、災害に強い地域づくりを進める。内陸部と都市部が連携・補完するよう交通・情報ネットワークを整備。「東日本大震災の復興モデル」となることを目指す。



「復興モデル」を目指す



申請した35件のうち18項目を優先的に取り組むことを決めた。3月15日に「全体構想改訂版」案を示した。施策内容を細分化してロードマップを作成し、具体的な数値目標も盛り込むなど、留保条件に対応した。4月から国と個別の協議がスタート。「地域指定だけでは、個別の案件をどう認めてもらうかが重要」と高橋樹企画広報部長（内陸・山間部推進班）は強調する。規制緩和に消極的な農林水産省などの理解を得る必要があり、ハードルは高い。「目に見える形でこれらを実現させてもらえよう。計画の熟度を高めて協議に臨む」と高橋氏は意欲をみせる。

安心安全な地域に

「やらまいか」

静岡県はトヨタ自動車やホンダ、スズキといった世界的な企業の創業者が生み出したモノづくりの盛んな土地だ。特に東部地域では今でも「やらまいか（やってみよう）」の精神として、地域にそのDNAを受け継がれている。その一つの例が3月に発表された超軽量のモノづくりの超軽量車いす。加工が難しいマグネシウムなどの次世代材料を採用し、軽量化に成功した。ほかにも県内にはアルミニウム・ステンレス鋼の技術開発など、輸送機器関連の集積に伴う技術が多い。

静岡県内の中小企業9社が協力して開発した超軽量車いす。「やらまいか」精神が脈々と受け継がれている



モノづくりの精神発揮

中小9社が超軽量車いす

材料は、輸送機器に利用すれば大幅な軽量化や燃費性能向上が期待できるが、難加工であることなどから採用が進んでいない。MCXの開発に参画した企業は加工技術をアピールし、輸送機器メーカーへの提案を狙った。MCX（静岡県富士市）は、アルミニウム・イカスト金型用鋳造品に、耐熱性・耐腐食性（耐酸・耐アルカリ）を向上した「YONON」を開発した。表面に独自の3層構造のチタンセラミック酸化膜を形成してアルミの親和性を低くし、耐熱性を高めた。同社の従来法では鋳造数2000・3000回でアルミ除去のメンテナンスが7回必要だったが、1回で済むとしている。鋳造品はアルミダイキャストに穴を設けるために使う部品で、金型部品の中でも使用条件が厳しい。新技術の提案を4月から開始。納入する金型にコーティングを施すほか、コーティングのみにも対応し、2年後に売上高1億円を目指す。SUS（静岡県駿河区）は、福島事業所内（福島県須賀川市）のアルミ加工専用の新工場を4月1日に稼働した。年内にもアルミ押出し生産能力を倍増していく計画。総投資額は約15億円。SUSの工場は押出し工場。アルミダイキャスト工場に次いで4カ所目。押出し工場内に設置していたアルミフレームの切断・加工設備をすべて移設。秋ごろをめどに、押出し工場に新しいアルミ押出し生産能力を現状の月4000から、最大月8000にまで引き上げる。ソーラー取り付け台などの構造物が増えていることに対応する。

コンテナ・超高精度計量装置・自動倉庫などでシステムを構成 生産変動や多品種少量生産に対応可能な マルチ粉体計量システム

コンテナシステム

コンテナと排出機構をドッキング。流動性の悪い粉体の完全排出に!

紙袋粉体吸引装置

パウダーワープ

コンタミ皆無の状態、中身の粉体を次工程に吸引移送する装置。

スプリットバタフライバルブ

原薬製造など高薬理活性物質をあつかうプロセスでは「封じ込め」技術が重要です。そして原薬の小分け・容器間の移し替え、乾燥機や反応釜へ投入・排出などではスプリットバタフライバルブが多く使用されています。

ISO-9001 ISO-14001 認証取得

運ぶ・貯める・計るを1つの機器で行う、オールインワンユニット

かるがるコンベア

振動ダンパー式フィーダ「かるがるフィーダ」に「吸引輸送装置」を合体させ、さらにロードセルにより排出量をコントロールすることに成功しました。「運ぶ」「貯める」「計る」が、この一台で実現します。

吸引輸送装置(バキュームコンベア)

積算式計量装置

振動ダンパー式フィーダ(かるがるフィーダ)

- その他取扱品目
- ・連続定量供給装置
 - ・パッチ軽量装置
 - ・小型吸引輸送装置
 - ・空気輸送装置
 - ・スクリーンフィーダ
 - ・バグフィルタ
 - ・ロータリーバルブ
 - ・特殊布製サイロ
 - ・貯留サイロシステム

資料送付・テスト迅速対応! TEL055-925-6666またはTEL03-3263-3407

赤武エンジニアリング株式会社

本社 〒410-0302 静岡県沼津市東椎路632 TEL (055) 925-6666 FAX (055) 925-6688

東京営業所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-5-8 TEL (03) 3263-3407 FAX (03) 3263-3405

●当社のホームページ及びE-mailアドレス <http://www.akatake.co.jp> info@akatake.co.jp

塑性加工・パイプ加工による 省エネ・省資源・軽量化をご提案します。

国本工業株式会社

自動車部品の

【本社】 〒431-3104 静岡県浜松市東区貴平町320番地 TEL 053-434-1237 FAX 053-434-2223

【浜北工場】 〒434-0046 静岡県浜松市浜北区染地台6-3-7 TEL 053-584-0008 FAX 053-584-1110

<http://www.kunimotokogyo.co.jp> E-mail: kuni-tec@kunimotokogyo.co.jp

セラミックから金属まで……

進化する無限の技術 **オオスズ**の溶射

溶射技術の受託研究開発から量産・試作、精密研削加工

【用途】

- 耐摩耗・潤滑・耐食
- 耐薬品・遠赤外線
- 耐熱・断熱・耐高温酸化
- 耐溶融金属・電気絶縁
- 電気伝導・磁気シールド

プラズマ・アーク・メタライジング・自溶性合金 単品多種 ― 小物 ― 大型部品

オオスズ技研株式会社

本社・工場 〒435-0016 静岡県浜松市東区和田町773-1 ☎ (053) 463-1151 FAX (053) 464-2962

名古屋(支) 〒452-0901 愛知県清須市西枇杷島町古城2-16-4 ☎ (052) 505-7744 FAX (052) 505-7741

URL <http://www.ohsuzu.jp> E-mail info@ohsuzu.jp

圧縮空気、きれいですか?

超高速サイクロン方式 圧縮空気除湿清浄装置

ドライセパレーター

メンテナンスフリー / 長寿命設計 / フィルタ交換不要 / 電源不要 / ランニングコスト「ゼロ」!

ドライセパレーターは、エアコンプレッサからの配管に設置する、エアフィルタです。圧縮空気中のオイルミスト、不純物、水分をパワフルに除去します。

20年 の実績と信頼

日本オオスズ株式会社

静岡県浜松市東区流通元町10番4号

お問い合わせ TEL. 053-423-4500 FAX. 053-423-4502